

一般社団法人日本臨床検査専門医会 2025 年度 第 7 回理事会議事録

開催日時：2026 年 3 月 21 日（土曜日）15 時 00 分～17 時 00 分

場 所：日本臨床検査医学会事務局、ZOOM によるハイブリッド会議

現地出席者：山田俊幸理事長、田部陽子副理事長

村上正巳（庶務担当）、増田亜希子（会計担当）、金子誠、松下一之、
鯉渕晴美、山口宏茂 各常任理事
幸村近 理事
菊池春人、〆谷直人 各監事

WEB 出席者：伊藤康弘 常任理事

植木重治、浅井さとみ、今井裕、上岡樹生、北中 明 各理事

欠 席 者：橋口照人 理事

事 務 局：大和田有美子

Web 会議システムにより、全出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、的確な意見表明ができることが確認されたため、定刻、山田理事長が開会を告げ、山田理事長が議長となり、開会を宣し、議事に入った。

<審議事項>

第一号議案 事務職員の契約内容の変更について

増田会計担当常任理事より、事務局員大和田の契約内容変更について、時給の昇給（都内事務職アルバイト平均時給 1,539 円を考慮し、1,500 円→1,600 円）と、月 8 回までのテレワーク導入（通信費として 200 円/1 日別途支給）という 2 つの提案が挙げられた。背景として、物価上昇と勤務実績を考慮した旨の説明があった。また、人件費への影響について、交通費の減額により年間 6 万円の追加にとどまる旨の補足があった。議長が議事を諮ったところ、満場一致で承認された。

第二号議案 2026 年度行事予定について

議長より村上庶務担当常任理事に説明を求めた。村上庶務担当常任理事より、資料に沿って、まず 4 月の第 1 回理事会の主な議題が決算承認と定時社員総会招集である旨が説明された（開催日は 4 月 25 日）。また、5 月の年次大会期間中にいくつかの企画があることが示された。その他は例年に倣った行事が活動予定として示され、一部、日付や理事会回数などの資料訂正が確認された。議長が議事を諮ったところ、満場一致で承認された。

第三号議案 2026 年度予算について

増田会計担当常任理事より、資料に沿って収支予算および特筆すべき項目について説明があった。基本的には 2025 年度実績に基づいて作成されており、予算規模は前年度比 784,000 円の増額となっている。次期大会の収支計上は、提出された第 5 回年次大会収支予算に基

づき記載した。事務所維持費は家賃の上昇があるものの、他の経費削減などにより軽微な増加に抑えている。その他は実績に基づいており、特別な収入・支出はない。議長が議事を諮ったところ、満場異議無く承認された。

第四号議案 要覧作成について

情報出版委員会金子委員長より、2026 年度は 4 年に 1 度の要覧作成の年に該当する旨の発言があった。現在、PDF やウェブ検索型への移行を検討中であり、方針決定および費用見積もりの取得後、必要に応じて補正予算を組む対応を検討している。ウェブ検索型にする場合、会員に対して情報更新依頼メールを送信すること（職歴、退職情報、表示可否の設定等）、現在の要覧にある名簿後方の参考資料ページは別途 PDF 化してマイページに掲載すること、専門医試験関連情報はホームページに移行することなどを検討する。本件の進行について情報出版委員会に一任する旨、議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。

第五号議案 投稿規定変更について

情報出版委員会金子委員長より続けて、投稿規定の一部変更が提案された。転載許諾について他学会などを参考に詳細な説明を加えること、および別刷り規定の見直しについて説明があった。議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。

第六号議案 選挙管理委員会委員について

山田理事長より 2026 年度実施の 2027-28 年度の役員選挙について、選挙管理委員会委員の提案として、資料の通り委員長 1 名、委員 2 名、オブザーバー 1 名の氏名があげられた。議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。理事会後、各人へ事務局から、打診するよう指示が出された。

第七号議案 事務局移転について

事務局大和田より、現事務局が再開発地域に該当しており、2027 年の賃貸契約更新時には更新が難しいことが予想される旨の報告があり、事務局の移転について「事務所賃貸」「レンタルオフィス利用」「業者委託」の 3 案が提示された。資料を元に議場に方向性を諮ったところ、現在と同様の事務所賃貸を選択する意見が多数を占めた。今後、事務局を中心に役員で賃貸事務所を探し、移転を進めることについて議長が議事を諮ったところ満場異議無く承認された。

<報告事項>

1. 各種委員会報告

1) 情報・出版委員会

金子委員長より、資料に基づき『JACLaP NEWS』『Lab CP』『ラボ』『JACLaP WIRE』について報告があった。『NEWS』に関しては大竹委員が主幹となり、153 号まで発行した。休載していた「臨床検査医学への提言」を再開し、今後も名誉会員を中心に執筆を依頼する予定である。『Lab CP』既刊最新号は第 4 回年次大会をテーマとし、第 42 回臨

床検査振興セミナーの内容も掲載した。第4回年次大会長ならびに生涯教育委員会委員長である幸村先生の協力により、大変充実した出来上がりとなった。次号も企画が進んでおり、昨年8月に行われた日本臨床検査医学会学術集会中の行事をテーマとする。なお、村上庶務担当常任理事をはじめとする役員からの声掛けにより、広告掲載が増加した。日本衛生検査所協会の協会誌『ラボ』の専門医会担当ページは、資料の通り今年度分は順調に掲載が進んでいること、また昨年同コラムを取りまとめた単行本が発行された際、著作権について日本衛生検査所協会と再確認を行ったことが報告された。『JACLaP WIRE』は順次配信中である。

2) 教育研修委員会

鯉渕委員長より、資料に基づき第5回年次大会中に開催する「専攻医支援企画」の準備状況について報告があった。複数のブースを設置し、専攻医に自由に回ってもらう方式を想定している。すでに各ブースの担当者が資料作成などの準備を進めている。4月には現地会場のオープンスペースを視察し、会場設営の計画を立てる予定である。なお、現地に参加できない専攻医のために、今年も教育セミナー後の「受講者と合格者のつどい」をWeb開催し、疑問に対応する予定である。

3) 資格審査規定改定委員会

田部委員長より、資料に基づき前回理事会以降6名の入会審査を行い、理事長承認へ回したことが報告された。

4) 広報・ネットワーク委員会

山口委員長より、資料に沿って11月9日に東京スカイツリーで開催された「つなぎイベント」について報告があった。イベントには約500名が参加し、本会ブースではゲームの成功者に専門医会のオリジナルグッズなどノベルティグッズを提供した。Xのイベント関連投稿では8.4%のエンゲージメント率を達成したことが報告された。SNS戦略の強化について、XとInstagramのアカウントを開設したが、運用方針については今後委員会で議論し、来月の理事会にてSNS運用規定を提案する予定である。

5) 渉外委員会

伊藤委員長より資料に沿って報告があった。第43回臨床検査振興セミナーは、今年7月31日に昨年と同じお茶の水ソラシティ カンファレンスセンターでの開催を予定している。診療報酬改定の年に該当するため、厚生労働省より演者を招き、本会保険点数・データシステム委員会の松下委員長と共に講演を行っていただく予定である。その他、藤田医科大学の佐藤大輔先生による地域医療構想に関する講演が予定されていることが発表された。

5) 保険点数・データシステム委員会

松下委員長より資料に沿って、令和8年度診療報酬改定について説明が行われ、改定率が全体でプラス3.09%となったことが報告された。また、施設内開発検査(LDTs)が新たに正式文書化されたことに伴い実施された400の医療機関へのアンケート調査

により、ISO 認証の取得や臨床検査専門医の在籍状況と LDTs 実施との関係性は限定的であることが確認された。あわせて、個別の取組として新技術となる E3 区分の承認や、予防医学分野で初となる Hix 検査の保険適用が明示されたほか、カリウムや血小板等のパニック値 3 項目が医療安全対策の加算対象として明確化された旨が周知された。なお、ミリアド・ジェネティクスの BRACAnalysis 診断システム（20,200 点）の適用については、現在も引き継ぎ議論が継続されている。

2. 第 5 回年次大会準備状況について

議長より松下大会長に説明を求めた。松下大会長は資料を示し、今年 5 月 23 日～24 日に開催予定の第 5 回年次大会の概要について説明を行った。会場の特性を生かして専攻医支援企画や墨田区民健康相談会を開催するほか、産業医更新用の生涯研修を行う予定である。現在参加登録者が少ないため、理事への参加登録を依頼するとともに、今後も会員メール等で周知を行っていく予定である。

3. 2026 年度臨時社員総会講演会について

山田理事長より、資料に沿って 2026 年 12 月 17 日に予定されている臨時社員総会講演会について説明があった。現在、演者への依頼は完了しており、専門医共通講習 B「医療福祉制度」に該当する内容を予定している。

4. 第 73 回学術集会共催シンポジウムについて

田部副理事長より、今年度も共催シンポジウムを予定しており、市中病院での臨床検査の活躍や課題などをテーマに検討していることが報告された。

5. その他

伊藤常任理事より、2027 年の第 6 回年次大会について、6 月 18 日～19 日にウインクあいちでの開催を予定している旨の報告があった。

他に追加の議事は出ず、以上をもって議事・報告のすべてを終了した。

以上、議事・報告事項について本議事録を作成し、出席理事長および出席監事は次に記名押印する。

2026 年 9 月 25 日

理事長 山田 俊幸

2026 年 10 月 1 日

監事 〆谷 直人

2026 年 10 月 5 日

監事 菊地 春人